

行政常任委員会会議録
[令和5年第1回定例夕張市議会付託]
令和5年3月17日(金曜日)
午前10時30分開議

◎付託案件

- (1) 議案第26号 令和5年度夕張市一般会計
予算
- (2) 議案第27号 令和5年度夕張市国民健康
保険事業会計予算
- (3) 議案第28号 令和5年度夕張市市場事業
会計予算
- (4) 議案第29号 令和5年度夕張市公共下水
道事業会計予算
- (5) 議案第30号 令和5年度夕張市介護保険
事業会計予算
- (6) 議案第31号 令和5年度夕張市後期高齢
者医療事業会計予算
- (7) 議案第32号 令和5年度夕張市水道事業
会計予算
- (8) 議案第33号 夕張市職員給与条例の一部
改正について
- (9) 議案第34号 夕張市会計年度任用職員の
給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
について

◎出席委員 (7名)

今 川 和 哉 君
本 田 靖 人 君
君 島 孝 夫 君
小 林 尚 文 君
千 葉 勝 君
熊 谷 桂 子 君
高 間 澄 子 君

◎欠席委員 (0名)

◎出席参与

市長 厚 谷 司 君
教育長 小 林 広 明 君
監査委員 西 田 洋 二 君
副市長 本 間 和 彦 君
総務課長兼市民課長兼選挙管理委員会事務局長
芝 木 誠 二 君
地域振興課長 木 村 友 哉 君
財政課長 板 垣 克 巳 君
税務課長 秋 山 俊 輔 君
建設課長 押野見 正 浩 君
土木水道課長 阿 部 充 雅 君
上下水道担当課長 三 浦 護 君
保健福祉課長 鈴 木 茂 徳 君
生活福祉課長兼福祉事務所長 平 塚 浩 一 君
教育課長 堀 靖 樹 君
消防長 石 黒 友 幹 君
消防次長 千 葉 恭 久 君
事務局長 佐 藤 浩 一 君
書記 山 下 倫 弘 君
書記 相 澤 由 貴 君
議長 大 山 修 二 君

午前10時30分 開会

●今川委員長 ただいまから行政常任委員会を開
催いたします。

●今川委員長 本日の出席委員は7名全員であり
ます。

ほかに、議長が出席されております。

次に、説明員の出席であります。市長、副市長、
西田監査委員、教育長のほか、消防長、課長等が出
席されております。

●今川委員長 本日の行政常任委員会は、本会議
において付託されました新年度予算及び議案第33号
及び議案第34号についての審査を行います。

審査の進め方についてであります。本会議にお

いて理事者から提案説明がなされておりますので、初めに通告しております大綱的な質問を行い、次に一般会計は歳出より款ごとに、ほかの会計は会計ごとに一括して順次審査を行い、次に議案第 33 号及び議案第 34 号の審査を行いたいと思います。

なお、ご発言の際は着席のままお願いいたします。

そのように取り進めてご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

●今川委員長 異議がないようでありますから、そのように取り進めて参ります。

なお、本常任委員会は本日 1 日間の開催となっておりますので、議事の進行につきましては特段のご協力をお願いいたします。

●今川委員長 それでは、大綱的な質問を行います。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 令和 5 年度予算の夕張高校魅力化事業推進のための地域プロジェクトマネージャーの採用事業と、夕張高校に市外から生徒を募集するための仕組みである地域みらい留学に参画する事業について、お伺いしたいと思います。

最初に、地域プロジェクトマネージャーを採用する事業についてですが、1 点目の地域プロジェクトマネージャー採用事業を行うことになった経過等について、お伺いいたします。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の地域プロジェクトマネージャー採用事業の実施に至った経緯についてのご質問にお答えいたします。

令和 5 年度は地元中学校からの進学率の向上や、全国募集の実現に加えて、現在作成しております夕張高校ならではのカリキュラムの完成について、年度内に完了させる必要がありますため、学校、地域、企業、行政の連携協働を今以上に強固なものとする必要があります。

このため、庁内に設置をいたしました夕張高校魅力化事業対策本部内や、高校関係者と議論を積み重ねてきた結果、道教委の地方創生に向けた高校魅力化の手引きでありますとか、国のまち・ひと・しごと創生総合戦略において、地域と高校が連携して課題解決を行うための有効な施策と位置づけられておる地域コーディネーターの配置について、決定したものでございます。

また配置に関する事業費につきましては、国の財政措置を活用しながら採用を目指すこととしたものでございます。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 次に、再質問よろしいですか。

●今川委員長 どうぞ。

●千葉委員 次に、地域プロジェクトマネージャーにつきましては、地域振興課職員が夕張高校に行つて業務をしていたと思うのですが、それらの業務も引き継ぐのか、具体的な業務内容をお伺いしたいのですが、よろしくお伺いいたします。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。現在、地域振興課職員 2 名が月 2 回程度、在勤場所を夕張高校としながら、本来業務に加えて、総合的な探求の時間の調整など、行政と教育機関間の橋渡しの業務を行っております。

令和 5 年度採用予定の地域プロジェクトマネージャーにつきましては、2 名が行っている人と人をつなげる調整事務に加えまして、ICT を活用した、例えば、ドローンを使った人手不足の解消など、あらゆる分野で発生している課題解決のための技術指導など、現場責任者となる地域コーディネーターの役割を担っていただくこととしております。

地域振興課職員の高校勤務でございますが、組織の垣根を越えた一体感が生まれるなど、高校からも

事業を進めるに当たりましては、非常に有効であると評価をいただいておりますことから、コーディネーターの配置後につきましてもサポートが必要であると考えておりまして、可能な範囲において継続していく予定でございます。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 ただいま地域プロジェクトマネージャーの業務等については、高校との対応が主にかなと私は考えるのですが、その地域プロジェクトマネージャーの業務内容に小中学校との連携等についての業務も含まれるのかどうかについて、お伺いしたいと思います。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。

小中学校との連携における具体的な取組につきましては、現在、小中学校関係者等で組織をした戦略検討会議において検討を重ねておりますが、地域プロジェクトマネージャーには小中学校を含めた学校、地域、企業、行政との連携協働におけるコーディネーターとしての役割も担っていただく予定でございます。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 ぜひ、その点についてはよろしくお伺いしたいと思います。

次に、令和5年度の早期採用を目指しまして、令和4年度予算から地域プロジェクトマネージャー採用支援業務委託料を計上しておりますが、この地域プロジェクトマネージャーの採用時期等についての見通しについて、お伺いいたします。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。

採用活動の状況につきましては、まず令和5年1月に採用支援業務委託契約を締結し、専門性を有する人材を採用するという業務の性質上、複数の企業など、各方面に対する調整を行いながら面接を実施してきておりまして、夕張市に合ったよりよい人材を採用するために選定業務を進めてきているところでございます。

その結果、進捗管理とともに候補者を絞り込んできておりますが、適任者の選定に当たりましては慎重を期する必要があるため、現時点で選定には至ってございません。

しかしながら4月以降、できるだけ早い時期の採用に向けて取り組んで参るということでございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 契約が3年ぐらいという感じが私は、国の方針であるかなと思いますので、早期に採用して事業をやっていただかないと結果が出ないかなと思いますので、早期に採用をするように、よろしくお伺いしたいと思います。

次に、地域プロジェクトマネージャーの採用なのですが、この方を採用することによって地元中学校からの進学率の向上に、どのようにつながる予定なのかについて、お伺いしたいと思います。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。

地域プロジェクトマネージャーは地域コーディネーターとして地域、学校、行政、企業の橋渡し役を担っていただくことに加えまして、現在、作成中の夕張高校ならではのカリキュラムづくりにおいて、行政の視点にはないICT技術など、専門的かつ幅広い知見に基づきながら、より充実した内容とする

ため採用するものでございます。

また、高校における既存の事業とつながるグローバルな活動や、小中学校との連携による地域をフィールドにした幅広い交流などの活動により、地元の生徒が行きたい、保護者が行かせたい魅力ある高校づくりへの理解を深めることで、地元進学率の向上につなげていきたい、そのように考えております。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、マイクを正面に向けてお願いします。

●千葉委員 すみません。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 はい。委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 ぜひ地元からの進学率が50%にいくように、魅力あるカリキュラムづくりについて、よろしくおっしゃりたいと思います。

次に、地域みらい留学に参画する事業について、お伺いいたします。最初に、地域みらい留学で全国から生徒を募集するためには夕張高校でしか学べない魅力あるカリキュラムが必要と私は考えますけれども、どのようにお考えでしょうか。お伺いいたします。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の地域みらい留学で全国募集するために必要な魅力あるカリキュラムづくりに関するご質問にお答えをいたします。

現在、夕張高校校長、それから教育長と私で夕張高校魅力化の方針、目的を明確にするために定めました夕張高校魅力化プロジェクトビジョンの達成に向けまして、現在、夕張高校、小中学校、PTA、地域振興課、教育委員会で構成する戦略検討会議において、人材育成のための魅力的なカリキュラムづくりを進めているところでございます。

具体的には、本市、夕張市はかつて石炭というエネルギーで日本を支えた都市でございました。地方創生の現在、課題先進国日本の中でも課題先進地域

と呼ばれてございます。その夕張市が、様々な社会課題を最新のICT技術でありますとか、既存の枠組みにとらわれない政策で解決することで課題解決先進地域に変貌し、日本の屋台骨を支える財産としての人、人財を育て、日本のエネルギーとして排出するということをビジョンとして掲げ、達成する、その人間形成の土台づくりとして夕張高校卒業までに身につけてほしい学力の3要素など、具体的な内容と習得する手法について、戦略検討会議で検討を重ねているところでございます。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 次に、この地域みらい留学で全国から何名ぐらいの生徒を募集するお考えなのか、お伺いいたします。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。

道立夕張高校の全国募集につきましては、学校長の判断によるものとなっておりますが、募集に必要な要件の一つであります受入体制の整備等を検討した後に、ルールに基づき、道教委の許可を受けることが必要でございます。その手続に向けて作業を進めております。

地元進学率の向上に努めますとともに、まずは全国から5名程度の生徒募集に向けて、地域が責任を持って生徒の受入れが可能となる体制の構築を進めて参ります。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 今、基本的には学校長の判断ですけれども、市としては5名程度の募集を考えているというご回答だったのですけれども、北海道教育委員

会に道外から入学者の受入れについて、どのような基準であるのかどうか、お分かりでしたらお願いしたいのですけれども。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 千葉委員の、道外からの入学者の受入れに係る基準に関するご質問について、お答えします。

北海道教育委員会の入学者選抜実施要綱によると、推薦による入学者の範囲は、普通科においては募集人員の 10%から 40%の範囲数において、学校長が定めるということとなっております。

また、道外からの入学者の受入れの数については、推薦枠の 5%程度とされておりますが、出願者が募集定員を満たさず推薦枠にも達していない場合は道内の出願者に影響が出ない範囲で推薦枠に達するまで受け入れることができることとなっております。

つまり定員 40 名の夕張高校においては、道内の出願者が募集定員を満たさない場合は、最大で 16 名の範囲で学校長が定めるということになっております。

以上です。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 ありがとうございます。

次に、地域みらい留学では、道内でも先進事例が多くあるかと思うのですけれども、一定の成果が出ているところもあると私は考えます。そこで、この地域みらい留学をやるために制度設計をする上で、このような事例をどのように分析したのかについて、お伺いしたいと思います。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。

現在、道内のみならず、全国の事例についても寮や下宿の取組状況を中心に聞き取り調査等を行ってございますが、夕張市における寮や下宿等の受入れ

においては、既存の施設等を活用した小規模な下宿やホームステイによる受入れが合っているのではないかと考えているところでございます。

引き続き、市民との座談会の場を設けるなど、受入体制の整備に協力していただけるよう、地域の皆様からのご意見も伺い、当市固有の留学の具体的な制度設計もお示ししながら実現に向けて取り組んで参ります。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 今の答弁と、ちょっとダブるかも分かりませんが、全国から生徒を受け入れるのであれば、先ほど市長からも若干答弁があったのですけれども、下宿などの受入体制の整備も夕張市は必要かと考えますけれども、その検討状況について、お伺いしたいと思います。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の再質問にお答えいたします。

現在、全国の先進事例を踏まえますとともに、協力していただける地域の皆様からのご意見を参考にしながら、既存の施設等を活用した下宿やホームステイでの受入体制の整備を検討しているところでございます。市外から来る高校生が安心して、充実した夕張市での高校生活を送ることができる、持続可能な受入体制の整備について地域の皆様とともに取り組んで参ります。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 その点については、よろしくお伺いしたいと思います。

最後に、第 2 期地方版総合戦略では、夕張高校への進学率を令和 6 年度までに 70%の数値目標を掲げ

ておりますけれども、地元進学率の向上に向けた今後の取組等について、お伺いしたいと思います。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 千葉委員の地元進学率の向上に向けた取組に関するご質問にお答えいたします。

夕張市では、平成28年度の財政再生計画の抜本的な見直しにおいて、夕張高校魅力化プロジェクトの推進を夕張市の主要施策として総合戦略にも位置づけ、公設塾の設置や、チャレンジ補助事業など、挑戦する生徒を後押しする取組を進めて参ったところでございます。

委員ご指摘のとおり、第2期夕張市総合戦略におきましても、令和6年度の夕張高校への地元進学率の目標値を70%としているところでございます。地元進学率向上のためには、夕張高校魅力化事業の取組に加えまして、小規模校ならではの一人一人に寄り添った教育を基本として、ICT技術を駆使した遠隔授業等により幅広い進路の実現が可能であること、これを小中学校の段階から生徒や保護者に知っていただくということが重要であると考えております。

このことから、令和4年度は夕張高校と教育委員会と連携しながら、中学校の全校生徒、保護者及び教員を対象とした夕張高校魅力化事業の説明会を開催し、広く取組内容の理解を深めていただくとともに、今後に向けた効果的な説明方法など、改善点の共有を図ったところでございます。

令和5年度は、こうした取組に加えまして、夕張高校魅力化事業の取組をより早い段階から知っていただけるよう小学校の教員、保護者に対する説明会の開催を検討しております。これらの積み重ねによりまして、小中学校とも連携した夕張ならではの魅力的なカリキュラムづくりが実現し、地元の生徒が行きたくなる、保護者が行かせたくなる高校づくりに向けて、危機感とスピード感を持ちながら、地域一丸となる機運を高め、取り組んで参ります。

以上でございます。

●今川委員長 千葉委員、よろしいですか。

●千葉委員 委員長。

●今川委員長 千葉委員。

●千葉委員 ぜひとも小学校の教員、並びに児童生徒、保護者等への説明等についてもお願いしたいのと、ぜひ地元の中学生が夕張高校に進学したい、魅力あるカリキュラムづくりについて、お願いして質問を終わります。

●今川委員長 ほかに、大綱的な質問はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようですので、これで大綱的な質問を終わります。

●今川委員長 それでは、次に各会計予算案の審査に入ります。

初めに、一般会計であります。事項別明細書により歳出から審査して参ります。

それでは、57ページをお開き願います。1款議会費、58ページまでであります。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、2款総務費、59ページから78ページ。

●高間委員 委員長。

●今川委員長 高間委員。

●高間委員 62ページの財産管理費の中の12節委託料について、お伺いいたします。この中に小砂金の沢ズリ山調査委託料ということで、約1,500万円が計上されております。この調査費、どのような調査内容を考えているのか、お聞きしたいと思います。

●板垣財政課長 財政課長。

●今川委員長 財政課長。

●板垣財政課長 高間委員のご質問にお答えいたします。

小砂金の沢ズリ山調査の内容でございますが、委員ご承知のとおり、小砂金の沢ズリ山につきましては、旧北炭夕張新炭鉱から市が引き継いだズリ山で

ありまして、沢からの水をズリ山の下に設置されている暗渠排水を通して下流へ水を流しているものがあります。暗渠排水が川の土砂などで閉塞した場合、下流域に影響がありますことから、毎年度、暗渠排水が土砂で閉塞しないよう、土砂上げなどの措置を実施しているところではありますが、令和5年度におきましては、これら経常的なズリ山の管理を実施しつつ、今後のズリ山対策の検討をするに当たって、基礎的な情報としてズリ山の現況を把握しようとするものでありまして、大きく3点の調査を実施することとしております。

1 点目としましては、今後ズリ山をどうすべきかを検討するためには、まずズリ山の詳細な地形を把握する必要がございますことから、無人航空機による測量調査を行います。

2 点目は、その測量結果に基づきまして、新たな沢水の排水方策の検討、調査を行います。

3 点目は、ズリ山の下にあります暗渠排水の現在の状況を確認するため、排水管内部の調査を行うものであります。

以上でございます。

●今川委員長 よろしいですか。

●高間委員 委員長。

●今川委員長 高間委員。

●高間委員 今聞いたところだと、無人の航空機で調査を開始するというので、あそこは本当に雪解けだとか、雨は降ると地盤がもう歩かれない状況になるので、やはりそういうことも考慮に入れながら調査開始をしていただきたいと思います。

引き続きですが、夕張もたくさんズリ山がありますけれどもこのズリ自体は夕張の財産になっていくと思うのですが、底地というか、それは市有地になっているのか、また国有地になっているのか、お尋ねします。

●板垣財政課長 財政課長。

●今川委員長 財政課長。

●板垣財政課長 高間委員の再質問にお答えいたします。

小砂金の沢ズリ山の底地につきましては、市有地と国有地にまたがって形成されているものでございます。

以上でございます。

●今川委員長 よろしいですか。

●高間委員 委員長。

●今川委員長 高間委員。

●高間委員 高松のズリ山もそうでありましたけれども、このままだと本当に災害につながる可能性が高いのかなと、こんなふうにも思っております。今回の調査の結果を待ちながら、行政のほうもそうだと思いますけれども、次の協議が必要になってくるのかなと、こんなふうにも感じております。

ズリの下のほうには民家や、また農地が広がっておりますので、またこの調査をきっかけにしながら、調査の内容、また調査の開始がしっかり予算をかけた以上に効果が、また見いだしていけるように準備、また手続のほうをよろしく願いたいと思います。

以上です。

●今川委員長 答弁はよろしいですか。市長ございますか。

●厚谷市長 市長。

●今川委員長 市長。

●厚谷市長 高間委員のご質問にお答えいたします。

委託事業の詳細については、先ほど財政課長がお答えをしたとおりでございますけれども、予算編成説明のときにも申し上げたところでございますが、本来、財政再生計画を基本に予算を編成するのが令和5年度の予算ということになりますけれども、ご指摘いただいております、この小砂金の沢につきましては、これまでも、いわゆる土砂上げという対症療法的な対応を数年、続けてきておるところでございますが、委員からもご指摘がありますとおり、今後、災害の可能性等も踏まえると、やはりここで大規模な調査が必要であるという判断に至って、当初予算から計上させていただいたという経緯がございます。

ですので、まずは調査を完了させるということと、完了した後は、恐らく新しい課題が出てくるのではないかということが想定されますので、それについての対応、検討というものを迅速に進めていくということになるかというふうに思います。

以上でございます。

●今川委員長 よろしいですか。

●高間委員 ありがとうございます。

●今川委員長 ほかに総務費、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、3 款民生費、79 ページから 90 ページ。

●君島委員 委員長。

●今川委員長 君島委員。

●君島委員 ページが 82 ページ、4 目 12 節の委託料なのですが、緊急通報装置設置委託料、現在 4,554 万円（後刻「455 万 4,000 円」に訂正発言あり）になっていますが、これについて想定している件数はどのくらいを見込んでいるのか、教えてください。

●今川委員長 君島委員、今、発言の金額が恐らく間違っていたので、もう一度お願いします。

●君島委員 455 万 4,000 円ですね、失礼しました。

●平塚生活福祉課長 生活福祉課長。

●今川委員長 生活福祉課長。

●平塚生活福祉課長 ただいまの君島委員の緊急通報装置設置委託料に関するご質問にお答えします。

この緊急通報装置の設置数であります、121 件を想定しています。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。君島委員、よろしいですか。

●君島委員 はい。

●今川委員長 ほかに民生費、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、4 款衛生費、91 ページから 98 ページ。

●高間委員 委員長。

●今川委員長 高間委員。

●高間委員 96 ページの清掃総務費ということで、12 節の、この委託料なのですけれども、PCB 廃棄物運搬委託料、そして PCB 廃棄物処理委託料ということで、260 万円ですか、上がっております。去年、夕張の議会として室蘭のこの PCB の処理施設を見学してきたのです。そこでは、ほぼもう終わりに近づいているという、こういうような説明だったのですけれども、ほとんどのものはもう済んでいると、私たちもそういうふうに思っておりましたけれども、夕張として、この予算を上げているということは、どういふようなところを想定されて、この予算を組まれたのかお願いいたします。

●芝木市民課長 市民課長。

●今川委員長 市民課長。

●芝木市民課長 高間委員のご質問にお答えします。

委員ご承知のとおり、ポリ塩化ビフェニル、いわゆる PCB 廃棄物は、高濃度廃棄物と低濃度廃棄物、2 種類がございます。委員が先ほどお話しになった、室蘭の施設に関しましては、高濃度廃棄物を処理する施設でございます。夕張市においては、令和 3 年度において、全ての高濃度廃棄物の処理を終えております。令和 4 年度から低濃度廃棄物の処理に移りまして、令和 5 年度における低濃度廃棄物の処理に関して、トランスが 19 台、それからコンデンサーが 1 台の処理を見込んでの予算計上となっております。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。

●高間委員 委員長。

●今川委員長 高間委員。

●高間委員 私たちも夕張を走っていると、昔はここで事業があったのだけれども、ほぼもう会社も使っていないような建物、大きな建物もたくさん見えます。そういうところがもし対象というか、なるこの数、今、課長がおっしゃられた台数というか、数字がそういう廃業になったところも含まれているのか、お聞きしたいと思います。

●芝木市民課長 市民課長。

●今川委員長 市民課長。

●芝木市民課長 市内のPCBの汚染された廃棄物の調査というのは、高間委員がご承知のとおり、令和2年、それから令和3年度に予算をいただいて調査をしておるところでございまして、それを元にして集めた廃棄物において、今、処理を行っているものと考えております。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。

●高間委員 分かりました。

●今川委員長 衛生費、ほかございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、5款農林業費、99ページから103ページ。

●本田委員 委員長。

●今川委員長 本田委員。

●本田委員 101ページ、農業費、3目農業振興費18節の負担金補助及び交付金の中の鳥獣被害防止対策補助、この金額の積算根拠について、まずお聞きします。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 本田委員の鳥獣被害防止対策補助金の積算の内訳について、お答えいたします。

まず、緊急捕獲としてエゾシカとカラスの報酬の上積み分で310万円、それから報酬につきまして224万円、事務費につきまして55万円、それから猟銃の取得につきまして、2丁を見込んでおりまして20万円。

以上でございます。

●今川委員長 よろしいですか。

●本田委員 委員長。

●今川委員長 本田委員。

●本田委員 シカ、カラスの捕獲で310万円というご説明がございましたが、頭数としてはどのぐらいを見込んでいらっしゃるのでしょうか。また、前年度と比較して捕獲頭数がどのぐらい増える、もしくは減るというふうなお見込みなのか、お聞きします。

●芝木総務課長 答弁調整をお願いします。

●今川委員長 答弁調整のため、暫時、休憩いたします。

午前 11時04分 休憩

午前 11時10分 再開

●芝木総務課長 再開をお願いします。

●今川委員長 会議を再開いたします。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 すみません、お時間いただきましてありがとうございます。

本田委員の再質問について、お答えいたします。

令和5年度のエゾシカは560頭、カラスが200羽を予定、捕獲見込みと積算しておりまして、令和3年度の実績で申し上げますと、エゾシカが377頭、カラスが18羽、これが最新の実績でございます。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。

●本田委員 委員長。

●今川委員長 本田委員。

●本田委員 ただいまのご答弁でいくと、カラスが大分多く見込まれているようですが、その原因としますか、要因としてはどういうことを想定されていますか。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 本田委員の再質問について、お答えいたします。

カラスの捕獲数の見込みを計画増やしている要因といたしましては、鳥獣被害額の中でカラスの被害額を占める割合が一番高い状況になっております。かつ、道の協議会予算の中では1羽当たり200円という非常に低額な予算となっておりますので、こちらの農業被害を軽減させるために、こういった計画にしたところでございます。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。

●本田委員 委員長。

●今川委員長 本田委員。

●本田委員 カラス被害が大分多いので、ここを手厚くということですが、実際に捕獲していただくのは猟友会の方々が中心になろうかと思いますが、その辺は、では市のほうからカラスをもっと獲ってくださいねというような依頼をするおつもりだという捉え方でよろしいですか。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 本田委員の再質問について、お答えいたします。

計画の頭数については、広域の鳥獣被害の協議会の中で協議をして決めておりますけれども、単価を近隣市町並みにカラスも引き上げておりますので、猟友会の皆様と協力をして、このカラスの被害についても募集をしていきたいというのは猟友会とも協議をして進めていきたいと考えております。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。

●本田委員 委員長。

●今川委員長 本田委員。

●本田委員 もう一点だけ確認したいのですが、最初のご答弁の中で上積み分とおっしゃったかと思うのですが、310 万円と、次におっしゃった報酬で224万円とおっしゃったかと思うのですが、報酬とはどこに対して支払う、どんな内容の報酬なのか。

●芝木総務課長 答弁調整をお願いします。

●今川委員長 答弁調整のため、暫時、休憩いたします。

午前 11時14分 休憩

午前 11時14分 再開

●芝木総務課長 再開をお願いします。

●今川委員長 会議を再開いたします。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 本田委員の再質問について、お答えいたします。

報酬については、エゾシカ捕獲連携事業に係る経費、夕張市の有害鳥獣被害対策実施隊員、それから実施隊員の出勤に必要な書類作成に係る経費について、猟友会に対してお支払いすることを想定しております。

●今川委員長 よろしいですか。

●本田委員 委員長。

●今川委員長 本田委員。

●本田委員 つまり、猟友会に払うということで捉えていいのですか。

●木村地域振興課長 地域振興課長。

●今川委員長 地域振興課長。

●木村地域振興課長 本田委員の再質問について、お答えいたします。

お見込みのとおりでございます。

●今川委員長 よろしいですか。ほかに農林業費、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、6 款商工費、104 ページ。ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、7 款土木費、105 ページから 114 ページ。

●高間委員 委員長。

●今川委員長 高間委員。

●高間委員 107 ページになりますけれども、道路橋りょう維持費の中の12節委託料の中なのですが、清水沢市街本通線道路実施設計ということで、1,850 万円が計上されています。これのもう少し詳しい場所と、どのような内容でされるのか、お聞きしたいと思います。

●阿部土木水道課長 土木水道課長。

●今川委員長 土木水道課長。

●阿部土木水道課長 ただいまの高間委員の質問にお答えいたします。

まず場所なのですが、清水沢市街から平和に向かって、道道夕張岩見沢線に合流するところに

ある若水橋という橋になります。

業務の内容については、若水橋の改修で、道道に合流する市道の線形の変更、それと用地の測量が主な業務となっております。

以上です。

●今川委員長 よろしいですか。

●高間委員 はい、分かりました。

●今川委員長 ほかに土木費、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、8 款消防費、115 ページから 118 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、9 款教育費、119 ページから 132 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、10 款公債費、133 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、11 款諸支出金、134 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、12 款予備費、135 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

以上で歳出の審査を終わります。

職員の手当等の内訳表、136 ページから 138 ページまでありますので、ご覧願います。

次に、歳入に入ります。11 ページをお開き願います。

歳入、1 款市税、16 ページまでであります。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、2 款地方譲与税、17 ページから 19 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

3 款利子割交付金、20 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

4 款配当割交付金、21 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

5 款株式等譲渡所得割交付金、22 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

6 款法人事業税交付金、23 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

7 款地方消費税交付金、24 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

8 款環境性能割交付金、25 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

9 款地方特例交付金、26 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

10 款地方交付税 27 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

11 款交通安全対策特別交付金、28 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

12 款分担金及び負担金、29 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

13 款使用料及び手数料、30 ページから 33 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

14 款国庫支出金、34 ページから 38 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

15 款道支出金、39 ページから 44 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

16 款財産収入、45 ページから 46 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

17 款寄附金、47 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

18 款繰入金、48 ページから 49 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

19 款繰越金、50 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

20 款諸収入、51 ページから 55 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

21 款市債、56 ページ。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

では、次に 8 ページをお開き願います。第 3 表、地方債が記載されておりますので、ご覧願います。

次に、1 ページをお開き願います。第 4 条に一時借入金、第 5 条に歳出予算の流用が記載されておりますので、ご覧願います。

次に、付属資料に入りますが、139 ページから 146 ページまでに給与費明細書が記載されておりますので、ご覧願います。

次に、債務負担行為に関する調書が 147 ページに記載されておりますので、ご覧願います。

次に、地方債に関する調書であります、148 ページから 149 ページまで記載されておりますので、ご覧願います。

ここまで、よろしいでしょうか。

以上で、一般会計の審査が終わりました。

●今川委員長 次に、国民健康保険事業会計に入ります。

150 ページから 187 ページまで、一括して審査を行います。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますから、国民健康保険事業会計の審査を終わります。

●今川委員長 次に、市場事業会計に入ります。

188 ページから 195 ページまで、一括して審査を行います。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますから、市場事業会計の審査を終わります。

●今川委員長 次に、公共下水道事業会計に入ります。

196 ページから 216 ページまで、一括して審査を行います。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますから、公共下水道事業会計の審査を終わります。

●今川委員長 次に、介護保険事業会計に入ります。

217 ページから 264 ページまで、一括して審査を行います。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますから、介護保険事業会計の審査を終わります。

●今川委員長 次に、後期高齢者医療事業会計に入ります。

265 ページから 286 ページまで、一括して審査を行います。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますから後期高齢者医療事業会計の審査を終わります。

●今川委員長 次に、水道事業会計に入ります。

1 ページから 25 ページまで、一括して審査を行います。

ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますから、水道事業会計の審査を終わります。

午前 1 1 時 2 7 分 閉会

●今川委員長 次に、各会計予算が終わりましたので、関連議案の審査に入ります。

議案第 33 号及び議案第 34 号の 2 議案について一括審査を受けて参ります。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ声あり〕

ないようでありますので、以上で全ての審査が終わりましたので、取りまとめに入ります。

本会議に報告する委員長の口頭並びに文書報告の文案につきましては、正副委員長に一任とさせていただきます。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

異議がありませんので、正副委員長に一任することといたします。

なお、委員長の口頭並びに文書報告につきましては、この会議の全文が会議録に登載されますので、結果のみの報告といたすことにしておりますので、あらかじめお含みおき願います。

次に、採決に入ります。

議案第 26 号ないし議案第 32 号、議案第 33 号及び議案第 34 号につきましては、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

異議がありませんので、本 9 議案につきましては全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

これで、付議案件に関する審査が全て終了いたしました。

以上をもちまして、行政常任委員会を終わります。ご苦労さまでした。

夕張市議会委員会条例第 27 条第 1 項の規定により、ここに署名する。

夕張市議会行政常任委員会

委員長 今 川 和 哉